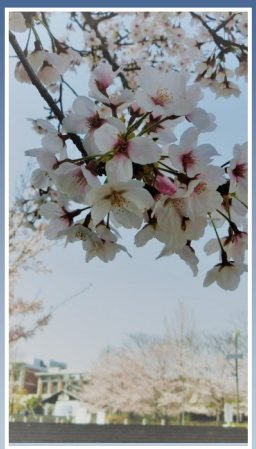
京機会ニュース

京機会事務局
〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟 b棟4階(b4S13)
TELFAX:075-383-3713 E-mail:jimukyoku@keikikai.jp
URL:https://keikikai.jp/

No.47
2025 September

京都鉄道博物館 本館（2025年5月19日撮影）



CONTENTS

02| 2026年度京機会総会のご案内
03| 2025年度京機会総会報告
04| 会計報告/会費納入のお願い
04| 本部役員・学年幹事
05| 会長ご挨拶
05| 支部からのおしらせ
08| 会員情報の管理と活用について
08| 同窓会報告（会員のページ）
08| 京機短信原稿投稿のお願い

会員ページ（同窓会報告）・支部報告は
京機会ホームページ(右記QRコード）よりご覧いただけます。

2026年度 京機会総会開催のご案内

下記の通り開催いたしますので、ぜひご出席くださいますようご案内申し上げます。

総会および講演会は、オンラインでもご参加いただけます。 皆様のご参加をお待ちしております。

Ⅰ）日 時：2025年11月8日（土） 12:45～19:20（終了予定）

Ⅱ）会 場（現地）：

＜総会・特別講演会・懇親会＞ ザロイヤルパークホテル京都梅小路

〒600-8835 京都市下京区観喜寺町9-3 電話: 075-354-1111

● 「総会 ・特別講演会」は、Zoomを用いたオンライン配信も行います。

◎ JR嵯峨野線「梅小路京都西」駅 徒歩約1分

◎ 市バス・京阪交通バス「梅小路公園・JR梅小路京都西駅前」徒歩約1分

＜特別企画：見学会＞ 京都鉄道博物館

〒600-8835 京都市下京区観喜寺町 電話: 0570-080-462

Ⅲ）行 事： **12:15～ 受 付**

1．京機会総会 **12:45～13:55**

1）開会の辞 2）会長挨拶 3）活動報告および議案審議 4）支部報告

5）質疑応答 6）中締め ◎ 会長賞・活動優秀賞表彰式は懇親会内で実施する予定です。

2．特別講演会 **14:00～15:00**

『 京都鉄道博物館のご紹介 ＋ 500系新幹線電車開発秘話 』

松井 元康 氏（ 1990年卒、京都鉄道博物館 副館長 ）

山陽新幹線は今年3月に「全線開業50周年」を迎えられました。
今も絶大な人気を誇る山陽新幹線のエース”500系新幹線”
「300km/hを実現するため立ちはだかった難題を克服したプロジェクトX?」
松井氏だからご紹介いただける開発秘話を特別にお話しいただきます。

3．特別企画 ：京都鉄道博物館見学会 15:10～17:00

館内見学と併せて、16時発車の「SLスチーム号」にもご乗車いただけます。（お席を確保いたします）

● 会員の皆様には、ガイドツアーにもご参加いただけます。(各ツアー：先着20名/ 所用時間40分)

① 松井副館長特別ガイドツアー （※500系新幹線など本館内の車両中心にご案内いただきます）

② 学芸員が案内する「扇形車庫と第二検修庫ツアー」（※検修庫の外側からご案内します）

● ご家族は受付でお渡しする「チケット」で15:10を待たず博物館に入場いただけます。（16:30迄再入場可）

● 京都鉄道博物館へご入場されず、ホテル内で懇親会までゆっくり喫茶でお待ちいただくプランもございます。

4．懇親会 **17:15～19:15**

5．記念写真撮影 **19:15～19:20**

Ⅳ）現地参加費： 会員 10,000円（～2012年学部卒）/ 5,000円（2013年学部卒～）

学生 3,000円 / 会員ご家族 5,000円 / ご家族（小中学生）2,000円 / ご家族（幼児） 無料

● 総会・特別講演会・見学会・懇親会すべてセットの価格設定にて、上記、参加費を頂戴いたします。

● 総会・特別講演会は、オンラインでもご参加いただけます。（無料でご参加いただけます。）

Ⅴ）定 員：120名（現地参加・ご家族含） ● オンライン参加には定員はございません。

Ⅵ）参加申込締切： 9月24日（水）

● 京機会ホームページ(https://keikikai.jp/) からの参加申込をお願いいたします。

● 定員に達し次第、締切とさせていただく場合がございます。 お早めにお申し込みください。

◎ 2026年度京機会総会は、京都大学同窓会との共催にて開催いたします。

2025年度 京機会総会のご報告

日 時:2024年11月3日(日)
14:00～19:00
会 場:京都大学吉田キャンパス
物理系校舎313室
百周年時計台記念館 「国際交流ホール」
出席者:92名(現地:72名、オンライン:20名)

総会は、京機会会長である千々木亨さん(1979)のご挨拶から始まりました。その後、代表幹事である平方寛之さん(1997)から、教室の現状報告、新任・昇任教員の紹介、2024年度活動報告が行われました。引き続き総会での議論に進み、①会則変更、②2024年度決算報告・監査報告、③役員改選、④2025年度活動予定、⑤2025年度予算、についての議論、報告が行われました。特に役員改選において、2025年新会長として仲田摩智さん(1979)が選出され、ご挨拶をいただきました。

続いて関西支部、関東支部、中部支部、中国四国支部、九州支部からの報告がありました。

続いての特別講演会では、関東支部の支部長でもある村上弘記さん(1985、㈱IHI 技術開発本部 技監)による「日本のロボット発展とともに歩んだ研究開発の日々」と題して、1980年代の社内での極限作業用ロボットシステムの開発、荷物のローディング、ピッキングロボットシステム開発、ハニカムセグメント組み立てロボット、2005年愛知万博先進的ロボットのフィールド実証など、力制御を実用ロボットに実装するお話を中心に、様々な経験談をいただきました。

その後、物理系校舎から百周年記念館に場所を移して、土屋智由さん(1991)の司会で懇親会を開催しました。

仲田新会長にご挨拶をいただいた後、中川哲さん(1963)の乾杯のご発声により会が始まりました。前半は京機会活動において尽力いただいた会員の表彰式を行いました。また、京都大学フォーミュラKARTからの本年度の活動報告もあり、大いに盛り上がりました。

賑やかに盛り上がる中、最後は、全員で肩を組みながら「琵琶湖周航の歌」を斉唱し、全体の集合写真を撮った後、野口峻さん(2024)の一本絞めをもって閉会となりました。

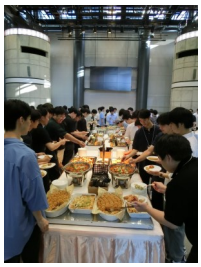
多くの参加者で最後まで話は尽きず、お蔭様で大変な盛会となりました。あらためまして、ご参加いただきました皆々様に厚く御礼申し上げます。

● 京機会総会の様子は京機短信・HPでもご紹介しております。

「会長賞」
永井 将さん(1956)、久保 愛三さん(1961)
「年間活動優秀賞」
関西支部推薦: 成瀬 忠史さん(1972)
関東支部推薦: 山下 真司さん(1988)
中部支部推薦: 原田 秀彦さん(2005)
中国四国支部推薦: 木村 泰之さん(1988)
九州支部推薦: 清水 明さん(1971)

学生と先輩との交流会のご報告

2025年度は、2024年12月8日(土)そして半年後の2025年6月28日(土)に、京都リサーチパークに於いて「学生と先輩との交流会」を2度開催いたしました。本交流会は、学生会(SMILE)主催のイベントで、企業や公的機関で活躍されている卒業生と機械系の学部・大学院生との交流を深める貴重な場として、秋の総会と並び京機会(大学側開催)の重要行事の一つです。今回の開催が好評でしたので、次年度も6月開催にて予定しております。



交流会の風景(当日の様子は短信で詳しく紹介しています)

会費納入のお願い

皆様、京機会へのご支援・ご協力ありがとうございます。

2025年度・2026年度の会費の納入をお願いします。

年会費は、従来どおり3,000円です。

2025年度<2025. 4. 1～2026. 3. 31>
2026年度<2026. 4. 1～2027. 3. 31>をそれぞれ1年分と考えてご納付ください。

同窓会を維持し、また、京大の機械系教室の現役・OBが一体となって、日本のものづくりを支える本会の活動は、会員の皆様から納入される会費を基盤にしております。是非、会費納入にご協力ください。会費ならびに寄付ともに同封の振り込み用紙をご利用ください。振込用紙は返信はがきと一体となって印刷されております。

会費納入の際には、会費最新状況お知らせ欄に記載されている納入状況を今一度ご確認ください。

● 永年会員登録のお勧め

1988年以前ご卒業(60歳以上)の会員は、永年会費6万円を納入することにより、その後の年会費納入の必要はなく、生涯会員サービスを受けられます。積極的にご登録ください。(但し、際し既払込会費の返金はいたしません。)

● 銀行口座振込もご利用できます。

下記の口座に、振込手数料を除いた金額をお振込ください。(今後、年会費振込手数料は全て京機会負担といたします。(海外送金は除く。))

＃口座名は全て「京都大学機械系工学会」です。

ゆうちょ銀行　〇九九店(099) 当座預金　0116821
みずほ銀行　出町支店(587) 普通預金　1048630
郵便振替口座　00990-8-116821

● 京機会年会費自動引落のお勧め

各位の振込の手間を省くため、また、事務局の作業を大幅に減らし経費を削減するため、京機会年会費を自動引落にしていただくことを、是非お願い申し上げます。

申請の際は、同封の用紙をご使用ください。振込手数料は京機会負担ですので、是非ご利用ください。

申請依頼書は6月末迄に京機会事務局宛にご郵送ください。

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟 4階 b4S13
京都大学工学研究科 機械系教室内　京機会事務局

■ 年会費の自動引落日は毎年8月1日です。

ご寄付のお願い

本会では寄付をお願いしております。

前号以来、下記に記載いたしました方々からご寄付をいただいております。ご報告申し上げると共に、厚く御礼申し上げます。

引き続き、皆様方には、寄付へのご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2024・2025年度寄付者(2024.9.1～2025.7.7)

中川　哲様(1963)	奥津　尚宏様(1965)
石原　信勝様(1966)	久保　愛三様(1966)
遠藤　照男様(1968)	名村　清様(1968)
藤原　健嗣様(1969)	田中　博由様(1978)
村井　保信様(1987)	

<ご報告>　京機会2024年度(2023.10.1～2024.9.30) 決算 / 2025年度(2024.10.1～2025.9.30) 予算

2024年度一般会計正味財産増減計算書 & 2025年度予算

単位：円

	2024年度実算	2024年度予算	差引	2025年度予算
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
ⅰ)収益				
会費収入	6,019,616	6,680,000	▲ 660,384	6,560,000
寄付収入	111,210	60,000	51,210	110,000
参加費収入	5,533,500	7,783,000	▲ 2,249,500	9,124,000
名簿販売収入	0	0	0	0
名簿広告収入	0	0	0	0
受取利息	1,469	150	1,319	1,500
雑収入	0	0	0	0
名簿引当金戻入	0	200,000	▲ 200,000	400,000
収益計	11,665,795	14,723,150	▲ 3,057,355	16,195,500
ⅱ)費用				
給与手当	4,609,938	4,525,000	84,938	4,640,000
法定福利費	776,413	700,000	76,413	800,000
会議費	2,903,679	3,480,000	▲ 576,321	3,900,000
旅費交通費	428,700	820,000	▲ 391,300	980,000
印刷費	1,003,635	1,660,000	▲ 656,365	1,555,000
通信費	481,917	1,035,000	▲ 553,083	1,695,000
消耗品費	72,388	90,000	▲ 17,612	74,500
WEB等管理費	368,224	880,000	▲ 511,776	730,000
減価償却費	53,728	270,000	▲ 216,272	270,000
雑費	180,922	310,000	▲ 129,078	200,000
支部交付金	1,556,000	1,570,000	▲ 14,000	1,481,000
スマイル活動費	118,676	190,000	▲ 71,324	150,000
機械系教育補助費	622,934	600,000	22,934	650,000
地域・社会貢献事業等補助費	45,750	150,000	▲ 104,250	150,000
名簿引当金繰入	200,000	0	200,000	0
雑損失	0	0	0	0
その他(法人税等)	213,000	243,150	▲ 30,150	220,000
費用計	13,635,904	16,523,150	▲ 2,887,246	17,495,500
一般正味財産増減額	▲ 1,970,109	▲ 1,800,000	▲ 170,109	▲ 1,300,000
一般正味財産期首残高	15,064,717			
一般正味財産期末残高	13,094,608			

2024年度特別会計正味財産増減計

単位：円

	2024年度実算
Ⅱ　特別正味財産増減の部	
ⅰ)収益	
預金利息	46
収益計	46
ⅱ)費用	
雑費	0
費用計	0
特別正味財産増減額	46
特別正味財産期首残高	17,675,923
特別正味財産期末残高	17,675,969

2024年度正味財産期末残高　30,770,577円

2024年度 貸借対照表

単位：円

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
現金	331,389	未払金	386,452
普通預金	30,892,336	預り金	8,700
定期預金	2,800,000	名簿引当金	400,000
器具備品	70,004	退職給付引当金	3,100,000
ソフトウェア	0	負債の部合計	3,895,152
備蓄品	572,000	正味財産の部	
前払金	0	一般正味財産	13,094,608
		特別正味財産	17,675,969
		正味財産の部合計	30,770,577
資産の部合計	34,665,729	負債及び正味財産合計	34,665,729

最新の京機会本部役員・学年幹事は、ホームページよりご確認ください。➡

本部ならびに支部からのおしらせ

京機会会長ならびに支部からのご案内です。今号は、支部報告は短縮版にて掲載させていただきます。

会長 ご挨拶

会長に就任してもう直ぐ一年です。その間、支部総会など可能な限り直接参加し、実際の活動状況と雰囲気を感じて来ました。支部毎に工夫をされた総会を開催されている印象でした。また、活動状況報告を聞いても、本当に皆さん精力的に魅力的な活動になるよう努力されていて、感動させていただきました。参加者数に関しては、事務局の方から「今回は少なかった、本当ならもっと集まるのに」という声を聴く支部もあり、時々の都合で増減するようで事務局の苦労も感じることが出来ました。直接参加した会は懇親会まで同席しましたが、総じて年齢幅も広く、企業の先輩後輩、企業間での繋がりなど、様々な人脈がその繋がりを強めることに役立っていることを感じました。

小生が考える京機会の目的の一つが、人脈形成とその活用であることは就任の挨拶でも述べた通りですが、これが実現されていることを改めて実感しました。

本ニュースでも紹介されている「学生と先輩との交流会」にも参加しましたが、今年は企業数が昨年よりやや減少したようですが、学生の参加数は多く、終日企業ブースも賑わっていて大変盛会でした。今年は6月開催にしたため、就職戦線に対して良いタイミングであったのだと思われます。本会は、学生が先輩から会社の実際の状況を聞くと言う、学生にとっては素晴らしい情報ソースになったと思いますし、企業にとっても企業にマッチした優秀な技術者を探し出すのに適した京機会らしい企画だと思います。

こうした京機会の活動の良さを感じる人をどれだけ増やすかが課題です。そのためには、京機会の良さを知った方が、参加を躊躇されている・知らない人を誘っていただくことがポイントです。引き続き京機会活動へのご支援と今述べました勧誘にご協力いただき、京機会を発展させていきましょう。総会も楽しくなるよう工夫いただいていますので多くの方に参加いただき、お目に掛かれることを楽しみにしております。

京機会会長　仲田　摩智(1979)

京機会活動の詳細情報は
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞよりご確認ください。 ➡

関西支部からのおしらせ

◆ 久保田修司新支部長(1987) からのご挨拶

今年から関西支部長を務めさせていただいております。諸先輩方のご指導を仰ぎながら、関西支部をより一層盛り上げていきたいと考えております。京機会の最大の魅力は人脈であると感じています。多忙な日々を送られている現役世代の皆様にも、その魅力を十分に感じていただけるような活動を展開していきたいと思っています。皆様の積極的なご参加を心より期待しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

～ 支部活動のご紹介 ～

2025年度も例年通り、活発な活動が計画されています。

■2025年度支部総会・新年会 (2025/1/25(土))

会場:ホテルグランヴィア大阪

講演会:「いまさら乱流力学?-乱流研究に関する最近の話題-」長田孝二教授 (京大工学研究科機械理工学専攻)

この後、支部総会等を経て、いよいよお待ちかねの新年会。久保田新支部長より挨拶をいただいた後、しばし旧交を温めました。最後には恒例の「琵琶湖周航の歌」を大合唱。ここから2025年度の活動がスタートしました。

■ カフェ活動

新規事業・イノベーションカフェ、京都あそ歩を開催、今後、文楽鑑賞、ゴルフ、テニスなど、多数のカフェ活動が予定されています。

～ その他の今後の活動紹介 ～

■ 異業種交流会 (9/13(土)@JR西日本下関総合車両所)

「鉄道車両のメンテナンス現場を見に行こう!! in 下関」

JR西日本様のご協力を賜り、下関総合車両所での場内見学を予定。

■ 産学懇話会

(9/6(土)@TKPガーデンシティPREMIUM心斎橋)

「理系離れ」をテーマに、企業目線、大学目線での3つの講演とディスカッション、懇親会を計画しています。

■ 異業種交流会・産学懇話会(共催)

(11/22(土)@TKPｶﾞｰﾃﾞﾝｼﾃｨPREMIUM大阪梅田新道)

昨今、異業種との交流が会社的に許可されにくい状況を鑑み、異業種交流会・産学懇話会を共催にて試行予定です。詳細は今後京機会MLにて発信予定。

■ 同窓会企画

2005年と2015年学卒の合同同窓会(11/22(土)予定)

NFに合わせて開催し、雰囲気を味わってもらった後、京都駅近辺での懇親会を計画中。

● 全国の支部の方がご参加いただけます。

■ 2026年支部総会・新年会 (2026/1/24(土)予定)

会場:ホテルグランヴィア大阪

関西支部活動の詳細情報は
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞよりご確認ください。 ➡

関東支部からのおしらせ

今期の関東支部の体制や活動内容について、簡単に紹介します。

■活動報告 2025年度関東支部総会・新年会

日時:2025年4月12日(日) 会場:日本工業倶楽部

総会では2024年度活動報告や2025年度新役員体制などが承認され、関東支部の2025年度の活動がスタートしました。総会後の講演会では三菱電機株式会社常務執行役CTOの佐藤智典氏(1990)から「宇宙システム開発への三菱電機の挑戦」と題する講演をいただきました。同社のこれまでの挑戦の歴史を学び、聴講者は宇宙への夢に思いを馳せました。

懇親会は村上支部長の乾杯で開会し、出席者が交流を楽しみました。また総会後に取組み報告をしていただいた京大KART平野功太さんへの激励も活発でした。

■役員体制

2025年度の役員体制は以下のように決定しました。

支部長	村上 弘記(1985)
副支部長	能勢 幸嗣(1991)、平山 朋子(大学)
	児玉 祐一(1996)
監事	山下 真司(1988)
顧問	熊澤 正博(1968)、正井健太郎(1982)
事務局長	尾形 秀樹(1994)
事務局次長	福井 隆之(2002)

■活動報告:MOTセミナー

若手会が中心となりMOTの勉強会を継続しています。

場所:京都大学東京オフィス

【第1回】日時:2024年11月16日(土)

講師:DMG森精機㈱ R&D執行役員 廣野陽子様

題目:「ｴﾝｼﾞﾆｱからR&D執行役員へ:工作機械業界で築いたｷｬﾘｱと最先端技術『金属積層造形(AM)』への挑戦」

【第2回】日時:2025年3月15日(土)

講師:プリファードロボティクスCEO 礒部 達様

題目:「ﾌﾟﾘﾌｧｰﾄﾞﾛﾎﾞﾃｨｸｽの事業概要とﾛﾎﾞｯﾄへの想い」

■今後の予定:学生工場見学

日時:2025年9月19日(金)

前日の懇親会も含めて計画を進めていますのでお楽しみに。

●その他に今年も、異業種交流会・ゴルフ同好会・写真同好会・MOTセミナーなど多彩な企画を用意していますので、是非ご参加ください。

支部総会の記念写真

関東支部活動の詳細情報は
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞよりご確認ください。 ➡

中部支部からのおしらせ

◆近藤功一支部長(1986)からのご挨拶

中部支部は昨年に引き続き「人とつながり、未来への壁を破る 中部支部」をスローガンに活動を行っています。地理的に京都からも比較的近い利点も活かして、学生や大学を含めた会員相互のつながりを大事にし、リアルで会って話をする楽しさを実感し、参加する皆様が前に向かって進む活力になるような企画を揃えて、会員皆様の参加をお待ちしています。是非積極的なご参加、ご協力をお願いします。

～支部活動のご紹介～

■2025年度支部総会・講演会(4/19(土))

会場:デンソーDスクエア(刈谷)＋オンライン

講演会:『認知症新時代』 **木下彩栄様(京都大学医学研究科教授)**

『ロケットと宇宙機の研究開発現場から見た宇宙開発のおもしろさ』 **藤井 剛様(2006 JAXA)**

リアルで70名以上が集まりました。講演会2テーマは大変興味深く、参加者は時間を忘れて聞き入りました。

懇親会の締めは恒例の「琵琶湖周航の歌」を、今年も石橋基弘さん(1992)の音頭のもと全員でアカペラ合唱し、大変盛会となりました。

■若手の会 学生ﾌｫｰﾐｭﾗ「KART応援」(7/12(土))

会場: DMG森精機伊賀製作所

今年も中部支部はKARTを応援します！モータースポーツの緊張感でOBも活力をもらっています。今年はDMG森精機 森 雅彦さん(1985)のはからいで夕方にはBBQをご用意いただきました♡♡♡

■第38回技術交流会

新しい価値を提供するセラミックスの世界(8/25(月))

会場:日本ガイシ本社(名古屋市瑞穂区)

2025年7月15日OPENの日本ガイシ共創施設「NGK Collaboration Square DIVERS(ダイバース)」を訪れ、セラミックスに関する技術展示を見学。講演会ではセラミックス製品開発秘話をお聞きしました。

中部支部活動の詳細情報は
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞよりご確認ください。 ➡

中国四国支部からのおしらせ

支部長と事務局長が四国のメンバーとなり、支部行事は2018年春季行事（新居浜市）以来の四国開催となりました。

■2024年秋季行事（親睦行事、支部運営会議・懇親会）

○日時：2024年11月16日（土） 13：10～19：00
○場所：高松市　○参加者：7名

親睦行事は、さぬきうどんの昼食から始まり、2023年G7香川・高松都市大臣会合メンバーも視察した栗林公園を散策しました。

その後、高松港周辺に移動し、宇高連絡船運航時の様子を記録したモニュメントや建設中のアリーナを見て、高松港地区の過去と未来に思いを馳せました。

支部運営会議・懇親会は、京機会総会の復命と活動計画の議論を行うとともに、木村泰之氏の京機会活動優秀賞の伝達を行いました。

■2025年春季行事（見学会、支部総会・講演会、懇親会）

○日時：2025年5月17日（土） 12：00～20：00
○場所：高松市　○参加者：19名

企業見学会は、JR四国高松運転所で、カーブ走行時の車内の遠心力を軽減させる振り子式車両について、特急南風号などに使用されている2700系気動車を見学しました。講演会は、大阪工業大学の貝原俊也先生に「生産システム×DX」と題して、DXとは単なる設計・生産のデジタル化ではなく、デジタル化により企業そして顧客の価値を生むことについて企業と取り組んだ事例を交えて説明いただきました。

懇親会は、企業見学会・講演会の延長戦などで盛り上がり、あっという間のお開きでした。

■役員体制

2025年度の役員は全員留任しました。（敬称略）

支部長	豊嶋 範男(1982)
副支部長	安達 泰治(1990)、石田 英芳(1987) 後藤　宏(1988)
監事	岡　宏一(1981)
事務局長	佐藤 重喜(1993)
事務局次長	白崎 琢也(2002)
評議員	多田 直哉(1987)、小川　誓(1987) 木村 泰之(1988)
顧問	田中善一郎(1982)、古屋 博章(1982) 高橋 一彦(1983)

■2025年秋季行事

● 四国での開催を検討中です。

中国四国支部活動の詳細情報は
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞよりご確認ください。 ➡

九州支部からのおしらせ

九州支部は、支部設立20周年を迎え、記念の特別総会と「種子島宇宙センター」や「屋久島水力発電所」見学を実施しました。気持ちも新たに、他支部の方も参加いただける魅力ある活動に、これからも、チャレンジしてまいります！　（九州支部　中村(1981)です）

「モノづくりの魅力を若者へお伝えする」・「会員同士の情報・懇親を深める」を、主眼に活動しています。

■2024年冬の行事

2024.11.02・福岡県立修猷館高校出前授業(中村)

2024.12.07・福岡県立東筑高校出前授業＋TOTOミュージアム見学

「JAXA、宇宙開発最先端！」

講師：JAXA研究開発部 根岸秀世氏

● 夢を実現する努力や失敗談は、生徒さん方に良い刺激となりました。参加会員も大いに刺激を受けました！

モノつくり現場訪問・・TOTOミュージアム見学

■2025年春「支部創立20周年行事」 7/5～6　31名

①種子島で「特別支部総会」

特別功労者表彰

・藤川卓爾殿　・千々木 亨殿

● 懇親会では、20年間の思い出やこれからの活動など熱い議論に花が咲きました。

②「種子島宇宙センター」見学

JAXA坂井様のご案内で施設見学。皆さん「少年・少女」時代の好奇心いっぱいの気持ちに立ち返って、思う存分に見学ができました!! 昨年の講演に引き続き、JAXA殿に感謝です。

③「種子島の自然満喫！！」

■＜ｵﾌﾟｼｮﾝ＞ 屋久島の大自然を堪能　7/7～8　14名

屋久島の電気を一手に引き受ける「屋久島電工殿の水力発電設備を見学。貯水ダム～地下発電所まで、一気に見ることができ、一同、感動と感激の時間を過ごしました。 翌日は、島1週の探検！大きな滝やガジュマルなど“現場・現物”を体験できました。

■今後の予定

①「出前授業」の継続

・修猷館高校、東筑高校、久留米高専など

※ 講師となっていただける方を募集中です！！

②支部定例総会

●今後も全国の会員の皆様、どうぞご期待ください!!

九州支部活動の詳細情報は
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞよりご確認ください。 ➡

会員情報の管理と活用について

平素より京機会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年の総会において会則の改正が行われ、今後はCD-ROMによる会員名簿発行を行わないこととなりました。この件につきましては、すでにご案内済みではございますが、改めてお知らせ申し上げます。

今後は、これまで運用してきた会員管理システムを継続して使用するとともに、より良い情報管理と発信の体制を目指して改善に向けた検討を進めております。会員の皆様の個人情報は、京機会が保有する個人データとして厳重に管理し、「会員相互の親睦を図る」という趣旨に基づき、以下の利用目的の範囲内でのみ利用いたします。

<個人情報の利用目的>

1. 京機会ニュース等の会報の送付
2. 京機会本部からの事務連絡等文書の送付
3. 京機会本部・支部・卒業生の同期会&同窓会が主催する総会等の案内状の送付
4. 京機会本部・支部・卒業生の同期会&同窓会からの事務連絡等文書の送付
5. その他、会則に定める会員相互の親睦・研修のための事業遂行に必要な業務

● 会員情報（ご住所など）に変更がある場合は、京機会ホームページの「住所変更フォーム」からご連絡いただくか、 同封のハガキに必要事項をご記入のうえ、ご返送ください。

引き続き、京機会への変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

同窓会報告（会員のページ）

京機会ニュースでご紹介しておりました同窓会報告（会員のページ）は、
今後は京機短信ならびにホームページでも、旬の記事・情報として皆様にお届けいたします。

昭和33年卒同窓会

昭和40年卒同窓会

昭和42年卒同窓会

燃焼・動力工学研同窓会

昭和46年卒同窓会

昭和48年卒同窓会

昭和54年卒同窓会

昭和58年卒同窓会

京機短信原稿 投稿のお願い

短信原稿は、<tanshingenko@keikikai.jp> 宛にお送りください（編集委員会と事務局に届きます）。
ワードで書いていただいても結構ですし、テキストファイルと図・表・写真などを別のファイルで送っていただいても結構です。なお、原則として毎月27日原稿締切、翌月5日発行です。

京機会ニュースNo.47担当:嶋田 隆広、平山 朋子 、細田 耕、段 智子